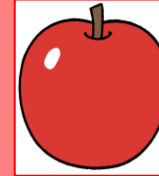


いんごぐみ (3歳児)

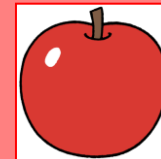
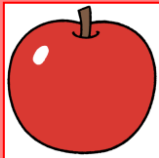


★ 雪遊びをしたよ ★



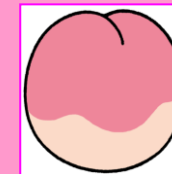
2月10日

園庭に積もった雪を見て「わあ、雪いっぱい!!」「真っ白やね〜♪」「雪だるま作れるんじゃない?」と友達と話をしながら雪遊びの日を、今か今かと楽しみに待っていた子どもたち。園庭に出るとフワフワな雪の上を歩き感触を楽しんだ後は、雪の上に寝転がって「気持ちいいねえ〜」とリラックスタイム!!「お布団みたい!フワフワ〜」「ギュって音したよ」と気持ちよさそうでした。また、子どもたちだけで雪だるま作りにも挑戦。雪玉を転がしていき、少しずつ大きく重くなってくると思ったように前に進めなくなり「ちょっと手伝って」と友達に声をかけ、雪の塊を「ん〜!!ヨイショ」と、力を合わせて運ぶ姿がとても微笑ましかったです。雪玉を重ねた簡単な雪だるまでしたが「可愛くなったね」「大きい雪だるまできたね」と自分たちで作った雪だるまに大満足でした。





ももぐみ (2歳児)



☆大きな氷つめたーい☆



2月10日、12日

強烈寒波の影響でプールの水がカチンコチンに凍り、大きな氷ができました。保育士が氷を取って渡すと「見て！ぼくの顔より大きい！」と持ち上げた氷で顔を隠したり「わー！冷たすぎて持てないよー！」とすぐに手から離したりなど、楽しんで氷と触れ合っていました。足で踏んでも割れないくらい分厚い氷にみんな大喜びでした。後日、中庭に積もったたくさんの雪で、だるまや雪道迷路を作り遊びました。友達と一緒に大きな雪玉を転がしながら「よーいしょ！ふう、重たくてもう動かないよー」と言ったり、「おーい！こちだよー！」「待てー！」と雪道迷路での追いかっこを楽しんだりしていました。そして、最後に雪玉を作って雪合戦！雪玉が当たったり外れたりと大笑いをしているみんなの声が中庭に響いていました。

